

科学研究費助成事業 研究成果発表報告書

1. 機関番号

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

 2. 研究機関名 学振大学
3. 研究種目名 基盤研究(A) (一般) 4. 研究期間 平成24年度～平成26年度
5. 課題番号

2	4	0	1	2	3	4	5
---	---	---	---	---	---	---	---
6. 研究課題名 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇の研究

7. 研究代表者

研究者番号								研究代表者名		所属部局名		職名
1	2	3	4	5	6	7	8	ガクシン 学振	タロウ 太郎	大学院理工学研究科		教授

8. 研究発表

[雑誌論文] 計(1)件 うち査読付論文 計(1)件
 /うち国際共著 計(1)件 /うちオープンアクセス 計(1)件

著者名		論文標題					
〇〇 〇〇, 〇〇 〇〇, 〇〇 〇〇, 〇〇 〇〇, 〇〇 〇〇, 〇〇 〇〇, 〇〇 〇〇,〇〇 〇〇, et al.		〇〇〇の研究					
雑誌名		査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	国際共著	
〇〇学会誌		有	1巻	2015	19～32	該当する	
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)							
なし							
オープンアクセス							
<input checked="" type="checkbox"/> オープンアクセスとしている (また、その予定である) <input type="checkbox"/> オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難							

[学会発表] 計(2)件 /うち招待講演 計(2)件 /うち国際学会 計(1)件

発表者名		発表標題		
〇〇 〇〇		〇〇〇の研究の発展的展開		
学会等名		発表年月日		発表場所
応用〇〇学会 (招待講演)		2015年07月10日～ 2015年07月13日		〇〇国際会館 (東京都千代田区)

発表者名		発表標題		
〇〇 〇〇		〇〇研究の〇〇ダイナミクス		
学会等名		発表年月日		発表場所
〇〇〇〇学会 (招待講演) (国際学会)		2015年9月11日		ニューヨーク (米国)

[図書] 計(1)件

著者名		出版社
〇〇 〇〇, 〇〇 〇〇, 〇〇 〇〇, 〇〇 〇〇, 〇〇 〇〇, 〇〇 〇〇, 〇〇, 〇〇 〇〇,		〇〇〇出版

(注)・印刷に当たっては、A4判(縦長)を使用し、複数ページの場合には両面印刷すること。

.....、〇〇 〇〇 他		
書 名	発行年	総ページ数
〇〇〇〇〇〇	2 0 1 5	525 (123-139)

9. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

〔出願〕

産業財産権の名称	発明者名	権利者名	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別
〇〇の〇〇技術	学振 太郎	学振大学	特許、特願2015-217666	2015年6月1日	国内

〔取得〕

産業財産権の名称	発明者名	権利者名	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別
〇〇技術	学振 太郎	学振大学	特許、特許第 3784444 号	2015年9月1日	国内
				出願年月日	
				2013年9月1日	

(注)・印刷に当たっては、A4判(縦長)を使用し、複数ページの場合には両面印刷すること。

様式 C-24、F-24、Z-24、CK-24 (共通) [作成上の注意]

1. この様式は、補助事業の成果について、最終年度の翌年度に「実績報告書(研究実績報告書)」(様式 C-7-1、F-7-2、F-7-4、Z-7、CK-7-1)を提出した後に書籍・雑誌等において発表を行った場合、又は産業財産権(特許・実用新案権・意匠権)を取得した場合(新たに出願した場合を含む。)に研究代表者が作成し、所属研究機関を経由して速やかに提出すること。また、それぞれの種別ごとに記入した研究発表の合計件数を記入すること。なお、研究成果が掲載された図書・雑誌等については添付の必要はない。

また、国立情報学研究所の科学研究費助成事業データベース(KAKEN) (<http://kaken.nii.ac.jp/>)において広く公開する。

2. 「5. 課題番号」欄について

交付決定通知書に記載の課題番号(8桁)を記入すること。「特別研究員奨励費」の場合は、「課題番号」欄には交付決定通知書に記載された課題番号を記入すること。

(例) ・特別研究員の場合

1	6	J	0	1	2	3	4
---	---	---	---	---	---	---	---

・外国人特別研究員の場合

1	6	F	0	1	2	3	4
---	---	---	---	---	---	---	---

3. 「8. 研究発表」欄については、それぞれの研究発表の種類ごとに本様式に記入した合計の件数を記入すること。

①雑誌論文

「著者名(※1)」、「論文タイトル」、「雑誌名(大学の研究紀要等を含む。）」、「査読の有無」、「巻」、「発行年(西暦)」、「最初と最後の頁(※2)」、「国際共著」、「掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)(※2)」及び「オープンアクセス」を記入すること。

②学会発表

「発表者名(※1)」、「発表タイトル」、「学会等名」、「発表年月日」、「発表場所(※3)」を記入すること。

招待講演の場合は、学会等名の次に「(招待講演)」と記入すること。

また、国際学会の場合は、学会等名の次に「(国際学会)」と記入すること。

③図書

「著者名(※1)」、「出版社名」、「書名」、「発行年(西暦)」及び「総ページ数(共著の場合は最初と最後の頁を括弧内に記載)」を記入すること。

※1: 原則全員入力すること。ただし、最大20名程度とし、以下は省略不可とする。

(a) 第一著者(学会発表の場合は発表代表者)

(b) 研究代表者、研究分担者、連携研究者、研究協力者

※2: 電子ジャーナル等でページ数の表示がない場合は、「-」と記入すること。DOIが付されないものについては「なし」と記入すること。

※3: 可能な限り詳細に記入し、海外の場合には国名も記入すること。

国内の場合: 「会場名(都道府県名・市町村名)」

海外の場合: 「都市名(国名)」

4. 「9. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況」の「発明者名」と「権利者名」が同一の場合には、「権利者名」欄には、「同左」と記入すること。

5. 研究実績報告書に記載したものについては、改めて提出する必要はない。